

平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	13. 志津公民館活動事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	志津公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	2,654	第3章 基本施策3 生涯学習の推進 施策2	心豊かな人づくり、まちづくり	-
							生涯学習の推進	-
							公民館・図書館などで社会教育を推進します	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,581

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								2,581

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体育成及び人材育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。 	<p>(事業の目的) 多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための人材が育成され、住民相互のネットワーク化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の課題点) 少子高齢化や自由時間の増加等社会生活の変化にともない、多様化する公民館へのニーズに対応した事業活動を行う必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 本事業費(公民館活動事業費)は、事業の目的にあるように、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図るために必要な経費であるため、昨年度と同規模の予算として計上しました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・住民の幅広い学習活動の支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との有機的な連携による事業の推進。 ・学習成果が地域社会に還元され地域の人材が活用される環境づくり。 ・佐倉・城下町400年記念事業の推進を館の目標として掲げています。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	1,098	1,098	0
11	764	808	△44
12	453	453	0
13	200	300	△100
14	22	49	△27

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
						差引一般財源	0	2,581	0	2,581